

第81期（平成15年4月～平成15年9月）
中間決算説明補足資料



平成15年11月
証券コード：2264

(1) 決算に関する補足情報(単体)

要約中間損益計算書

(単位:百万円)

	当中間期 自 15.4.1 至 15.9.30	構成比 %	前中間期 自 14.4.1 至 14.9.30	構成比 %	増減額	増減率 %	説明	前期 自 14.4.1 至 15.3.31
売上高	243,761	100.0	246,348	100.0	2,586	1.1		462,375
売上原価	174,418	71.6	174,973	71.0	554	0.3		330,952
売上総利益	69,342	28.4	71,375	29.0	2,032	2.8		131,423
販売費及び一般管理費	62,896	25.8	63,939	26.0	1,043	1.6		122,139
営業利益	6,446	2.6	7,435	3.0	989	13.3		9,283
営業外収益	2,169	0.9	2,242	0.9	73	3.3		3,479
営業外費用	712	0.3	1,003	0.4	290	29.0		1,984
経常利益	7,903	3.2	8,675	3.5	771	8.9		10,778
特別利益	632	0.3	238	0.1	394	165.6		600
特別損失	1,752	0.7	1,532	0.6	220	14.4		4,553
税引前中間(当期)純利益	6,783	2.8	7,380	3.0	597	8.1		6,825
法人税等	3,375	1.4	3,669	1.5	294	8.0		4,229
法人税等調整額	-	-	-	-	-	-		702
中間(当期)純利益	3,407	1.4	3,711	1.5	303	8.2		3,298

売上高の状況

(単位:百万円)

製品分類	当中間期 自 15.4.1 至 15.9.30	構成比 %	前中間期 自 14.4.1 至 14.9.30	構成比 %	増減額	増減率 %	前期 自 14.4.1 至 15.3.31
乳製品	46,887	19.2	46,829	19.0	58	0.1	97,462
練乳	2,171		2,111		60	2.9	4,513
粉乳	23,177		23,333		155	0.7	48,165
バター	6,107		5,702		405	7.1	12,076
チーズ	15,430		15,682		251	1.6	32,707
市乳	116,022	47.6	116,510	47.3	487	0.4	220,168
牛乳類	49,009		48,834		175	0.4	94,533
乳飲料等	26,215		24,761		1,453	5.9	44,977
はっ酵乳	32,651		35,180		2,528	7.2	65,092
プリン等	8,145		7,735		411	5.3	15,566
アイスクリーム	27,090	11.1	28,469	11.6	1,378	4.8	41,342
その他	53,761	22.1	54,540	22.1	778	1.4	103,401
合計	243,761	100.0	246,348	100.0	2,586	1.1	462,375

主な増減要因

乳製品

練乳、バターは順調に推移。

粉乳は、クリープは積極的販売施策により売上を拡大、一方で育粉は出生率減少等の影響で苦戦。

チーズはスライス好調も市場競争激化により苦戦。

市乳

牛乳類・・・成分無調整牛乳の伸長等により好調を持続。

乳飲料等・・・「カフェラッテ」などマウントレーニアシリーズ好調。

はっ酵乳・・・前年大きく伸びた反動もあり苦戦。

プリン等・・・新製品「たっぷりクリーム&プリン」が貢献。

アイスクリーム

冷夏の影響による「みぞれ」など氷菓類の不振が大きく影響。

その他(飲料、ゼリー、クリーム類、飼料その他)

流動食の好調はあったが、ゼリー類、その他飲料が苦戦。

売上総利益

売上数量減、PMの変化による利益率の悪化等。

販売費及び一般管理費の状況

(単位：百万円)

	当中間期 自 15.4. 1 至 15.9.30	構成比 %	前中間期 自 14.4. 1 至 14.9.30	構成比 %	増減額	増減率 %	前 期 自 14.4. 1 至 15.3.31
主要な項目							
拡売費	31,917	50.7	32,714	51.2	796	2.4	63,140
広告宣伝費	3,449	5.5	3,392	5.3	56	1.7	5,815
運送費・保管料	9,825	15.6	9,744	15.2	81	0.8	18,187
従業員給料・賞与 福利厚生費	8,402	13.4	8,565	13.4	163	1.9	16,392
	1,176	1.9	1,107	1.7	68	6.2	2,169
その他	8,125	12.9	8,415	13.2	289	3.4	16,434
合 計	62,896	100.0	63,939	100.0	1,043	1.6	122,139

主な増減要因

拡売費の売上減に伴う減および効率的投入等、経費削減努力による。

営業外収益および営業外費用の状況

(単位：百万円)

	当中間期 自 15.4. 1 至 15.9.30	前中間期 自 14.4. 1 至 14.9.30	増減額	増減率 %	前 期 自 14.4. 1 至 15.3.31
営業外収益					
受取利息	86	41	44	106.7	78
受取配当金	1,215	1,183	32	2.8	1,948
投資有価証券評価損戻入益	167	266	98	37.2	-
雑収益	700	751	51	6.9	1,452
合 計	2,169	2,242	73	3.3	3,479
営業外費用					
支払利息	633	704	71	10.1	1,400
投資有価証券評価損	-	-	-	-	163
雑損失	79	298	219	73.4	420
合 計	712	1,003	290	29.0	1,984

主な増減要因

- ・金融収支は、市場環境要因（借入金利率低下）等により改善。
- ・雑損失は前期要因（社債発行費、製品改廃に係る資材処分）

特別損益項目の内訳

(単位：百万円)

	当中間期 自 15.4.1 至 15.9.30	前中間期 自 14.4.1 至 14.9.30	増減額	増減率 %	前 期 自 14.4.1 至 15.3.31
特別利益					
固定資産売却益	510	116	394	339.7	131
退職給付会計基準変更時 差異	122	122	-	-	244
投資有価証券売却益	0	0	0	26.6	4
厚生年金基金解散処理差額金	-	-	-	-	186
その他の特別利益	-	-	-	-	34
合 計	632	238	394	165.6	600
特別損失					
固定資産処分損	266	734	467	63.7	1,116
(財)ひかり協会負担金	745	740	5	0.7	1,520
投資有価証券等減損処理額	740	52	687	-	1,886
関係会社整理損	-	5	5	-	5
投資有価証券等売却損	-	-	-	-	24
合 計	1,752	1,532	220	14.4	4,553

発生原因および説明

特別利益

- ・固定資産売却益 ...土地売却による
- ・退職給付会計基準変更時差異
当社は5年償却であり、償却は来期で終了

特別損失

- ・固定資産処分損...製造設備の更新による
- ・投資有価証券等減損処理額 ...主として子会社・関連会社株式の減損

設備投資額及び減価償却費

(単位：百万円)

	当中間期 自 15.4.1 至 15.9.30	前中間期 自 14.4.1 至 14.9.30	前 期 自 14.4.1 至 15.3.31
設備投資額	6,924	7,243	14,469
減価償却費	5,831	5,335	11,675

当中間期の主な設備投資

- ・東名阪の主力市乳工場を中心とする製造設備
- ・各支店でのショーケース等の販促機器等

要約中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期末 平成15年 9月期	前中間期末 平成14年 9月期	増減額	説 明	前期末 平成15年 3月期
流動資産	108,220	118,419	10,198		101,461
現預金	6,196	14,430	8,234		2,448
売上債権	61,863	65,348	3,485		57,597
棚卸資産	20,809	21,630	821		22,842
その他	19,351	17,008	2,342		18,572
固定資産	155,417	153,971	1,446		153,516
有形固定資産	110,014	109,185	829		109,671
無形固定資産	203	203	0		199
投資その他	45,199	44,582	617		43,646
資産計	263,638	272,390	8,752		254,977

	当中間期末 平成15年 9月期	前中間期末 平成14年 9月期	増減額	説 明	前期末 平成15年 3月期
流動負債	124,363	129,952	5,589		116,483
仕入債務	56,971	62,482	5,510		55,350
短期借入金	8,237	8,524	287		12,409
マ-シャルバ-ル ¹ - 一年内社債	5,000	-	5,000		-
その他	-	9,999	9,999		-
その他	54,154	48,946	5,207		48,723
固定負債	71,794	77,290	5,496		73,960
社債	50,000	50,000	-		50,000
長期借入金	11,006	14,893	3,887		12,345
その他	10,787	12,396	1,608		11,615
負債計	196,158	207,243	11,085		190,443
資本計	67,480	65,147	2,332		64,534
負債・資本計	263,638	272,390	8,752		254,977

主要項目の内容および増減要因

	増減額	主な要因
現預金	8,234	前上期末現在、前期末転換社債償還用資金を調達済みであったことによる
売上債権	3,485	冷夏の影響による売上不振等
その他 (流動資産)	2,342	当社グループ内金融(資金融通)の活用による増加(子会社関連会社への貸付)
有形固定資産	1 829	設備投資額 14,149百万円、減価償却費 12,170百万円、 減失等 1,150百万円
仕入債務	5,510	冷夏の影響による売上不振に伴う仕入の減少等
その他 (流動負債)	5,207	当社グループ内金融(資金融通)の活用による増加(子会社関連会社からの預かり)
借入金・社債	9,173	社債償還、借入金返済により大幅に圧縮
その他 (固定負債)	1,608	退職給付引当金の減

1 前期末からの比較 : 設備投資額6,924百万円、減価償却費5,831百万円、減失等750百万円

(2) 連結決算に関する補足情報

要約中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間期 自15.4.1 至15.9.30	構成比 %	前中間期 自14.4.1 至14.9.30	構成比 %	増減額	増減率 %	説明	前 期 自14.4.1 至15.3.31
売上高	300,917	100.0	299,760	100.0	1,157	0.4		558,302
売上原価	204,509	68.0	202,189	67.5	2,320	1.1		379,202
売上総利益	96,408	32.0	97,571	32.5	1,162	1.2		179,100
販売費及び一般管理費	86,348	28.7	86,743	28.9	394	0.5		165,303
営業利益	10,059	3.3	10,827	3.6	767	7.1		13,796
営業外収益	1,917	0.6	2,050	0.7	132	6.5		3,246
営業外費用	822	0.3	1,180	0.4	357	30.3		2,317
経常利益	11,154	3.7	11,697	3.9	543	4.6		14,725
特別利益	660	0.2	256	0.1	403	157.3		862
特別損失	1,545	0.5	1,591	0.5	46	2.9		5,464
税金等調整前中間(当期)純利益	10,270	3.4	10,363	3.5	93	0.9		10,123
法人税等	5,230	1.7	5,372	1.8	142	2.6		6,550
法人税等調整額	-	-	-	-	-	-		1,260
少数株主利益(減算)	115	0.0	67	0.0	47	70.4		14
中間(当期)純利益	4,924	1.6	4,923	1.6	1	0.0		4,818

売上高の状況

(単位：百万円)

	当中間期 自15.4.1 至15.9.30	構成比 %	前中間期 自14.4.1 至14.9.30	構成比 %	増減額	増減率 %	前 期 自14.4.1 至15.3.31
1) 食品事業	288,823	96.0	287,716	96.0	1,106	0.4	533,644
2) その他事業	15,399	5.1	15,222	5.1	176	1.2	30,724
消去又は全社	3,304	1.1	3,179	1.1	125	3.9	6,066
合 計	300,917	100.0	299,760	100.0	1,157	0.4	558,302

「その他事業」には医薬品、飼料、プラント設備の設計施工、不動産の賃貸、運輸、倉庫業等が含まれる。

個別決算では減収(1.1%減)であったが、連結ベースでは一部子会社(天候の影響を受けないその他の業の好調などにより、増収となった。

売上原価

売上原価率

	当中間期	前中間期	差
連 結	68.0%	67.5%	+0.5%
個 別	71.6%	71.0%	+0.6%

- ・ 個別・・・売上数量減、PMの変化による利益率の悪化等
- ・ 連結・・・子会社の原価率は改善

販売費及び一般管理費の状況

(単位：百万円)

	当中間期 自15.4. 1 至15.9.30	構成比 %	前中間期 自14.4. 1 至14.9.30	構成比 %	増減額	増減率 %	前 期 自14.4. 1 至15.3.31
主要な項目							
(販売費)							
拡売費	35,242	40.8	35,504	40.9	262	0.7	69,500
運送費・保管料	19,938	23.1	19,116	22.0	822	4.3	35,185
従業員給料・賞与	8,976	10.4	9,205	10.6	228	2.5	17,958
(一般管理費)							
従業員給料・賞与	4,282	5.0	4,235	4.9	47	1.1	8,017
地代・家賃・保険料	1,013	1.2	1,305	1.5	292	22.4	2,638
その他	16,895	19.5	17,375	20.1	480	2.8	32,003
合 計	86,348	100.0	86,743	100.0	394	0.5	165,303

営業外収益および営業外費用の状況

(単位：百万円)

	当中間期 自15.4. 1 至15.9.30	前中間期 自14.4. 1 至14.9.30	増減額	増減率 %	前 期 自14.4. 1 至15.3.31
営業外収益					
受取利息	107	57	50	87.0	106
受取配当金	984	965	18	1.9	1,736
投資有価証券評価損戻入益	195	249	53	21.6	-
持分法投資利益	38	168	130	77.4	248
雑収益	592	609	17	2.9	1,154
合 計	1,917	2,050	132	6.5	3,246
営業外費用					
支払利息	735	823	88	10.7	1,633
投資有価証券評価損	-	-	-	-	183
雑損失	87	356	269	75.6	500
合 計	822	1,180	357	30.3	2,317

主な増減要因

- ・ 受取利息
個別決算における増加による。(2ページご参照)
- ・ 持分法投資利益
持分法適用会社のうち、アイスクリーム製造会社の業績が悪化したため。
- ・ 雑損失
個別決算における減少による。(2ページご参照)

特別損益項目の内訳

(単位：百万円)

	当中間期 自15.4. 1 至15.9.30	前中間期 自14.4. 1 至14.9.30	増減額	増減率 %	前 期 自14.4. 1 至15.3.31
特別利益					
固定資産売却益	511	117	394	336.2	155
退職給付会計基準変更時差異	59	59	-	-	118
厚生年金基金解散処理差額金	-	-	-	-	186
その他の特別利益	89	80	9	12.2	401
合 計	660	256	403	157.3	862
特別損失					
固定資産処分損	335	783	448	57.2	1,304
(財)ひかり協会負担金	745	740	5	0.7	1,520
投資有価証券等減損処理額	366	30	335	-	1,875
関係会社整理損	-	5	5	-	5
その他の特別損失	98	31	66	213.3	758
合 計	1,545	1,591	46	2.9	5,464

- ・ 投資有価証券等減損処理額
個別決算において740百万円発生しているが、この中には連結子会社等に対する投資有価証券の減損も含まれているため、連結では366百万円の発生となる。

そのほか主要項目については、個別決算の特別損益項目の内訳ご参照（3ページ）

設備投資額及び減価償却費

	当中間期 自15.4. 1 至15.9.30	前中間期 自14.4. 1 至14.9.30	前 期 自14.4. 1 至15.3.31
設備投資額	9,961	10,716	20,511
減価償却費	8,164	7,610	16,332

当中間期の主な設備投資

個別決算
3ページご参照

連結子会社
主に市乳製造設備等の増強

要約中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期末 平成15年 9月期	前中間期末 平成14年 9月期	増減額	説 明	前期末 平成15年 3月期
流動資産	115,299	133,239	17,940		105,359
現預金	11,812	25,627	13,815		6,736
売上債権	68,231	71,389	3,157		61,893
有価証券	331	331	0		31
棚卸資産	26,347	26,883	536		28,795
その他	8,576	9,007	431		7,902
固定資産	205,924	202,635	3,288		202,648
有形固定資産	157,592	156,135	1,456		156,601
無形固定資産	973	881	91		973
投資その他	47,358	45,617	1,740		45,073
資産計	321,223	335,875	14,651		308,008

	当中間期末 平成15年 9月期	前中間期末 平成14年 9月期	増減額	説 明	前期末 平成15年 3月期
流動負債	137,686	149,908	12,222		126,760
仕入債務	67,148	73,859	6,710		62,749
短期借入金	14,175	15,965	1,790		19,143
コーポラルバール	5,000	-	5,000		-
一年内社債	-	9,999	9,999		-
その他	51,362	50,084	1,277		44,867
固定負債	93,891	100,429	6,538		96,234
社債	50,000	50,000	-		50,000
長期借入金	19,278	24,225	4,946		20,989
その他	24,612	26,204	1,591		25,245
負債計	231,577	250,337	18,760		222,995
少数株主持分	2,702	2,761	59		2,596
資本計	86,944	82,775	4,168		82,416
負債・少株・資本計	321,223	335,875	14,651		308,008

主要項目の内容および増減要因

	増減額	主な要因
現預金	13,815	個別決算における減少（4ページ参照） グループ金融の活用による子会社余剰資金の圧縮などによる。
売上債権	3,157	冷夏の影響による売上不振等
有形固定資産	1,456	（前年中間期より）設備投資額 198億円、減価償却費 169億円 などによる。
投資その他	1,740	上場有価証券の時価アップによる、投資有価証券の増などによる。
仕入債務	6,710	冷夏の影響による売上不振に伴う仕入の減少等。
借入金・社債	11,736	社債償還、借入金返済により大幅に圧縮
その他（固定負債）	1,591	退職給付引当金の減

要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当中間期 自 15.4.1 至 15.9.30	前中間期 自 14.4.1 至 14.9.30	増減額	前期 自 14.4.1 至 15.3.31
営業活動によるキャッシュ・フロー：	17,396	33,856	16,459	37,181
税金等調整前中間（当期）純利益	10,270	10,363	93	10,123
減価償却費	8,164	7,610	553	16,332
売上債権の増減額（増加：）	6,338	9,445	3,106	50
棚卸資産の増減額（増加：）	2,446	3,000	553	1,089
仕入債務・未払費用の増減額（減少：）	8,609	19,879	11,269	6,403
その他	5,755	2,447	8,203	3,181
投資活動によるキャッシュ・フロー：	9,069	13,486	4,417	25,370
有形固定資産購入額	9,274	11,413	2,138	21,973
有形固定資産売却額	1,062	152	909	227
投資有価証券の取得	205	660	454	1,191
その他	650	1,564	914	2,433
財務活動によるキャッシュ・フロー：	3,224	10,056	6,831	20,217
長期債務の増減額（：減少）	1,992	8,668	10,660	4,635
短期債務の増減額（：減少）	317	16,974	17,292	13,731
配当金の支払額	1,521	1,523	2	1,523
その他	28	226	198	326
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	14	4	10
現金及び現金同等物の増減額（減少：）	5,093	10,299	5,205	8,416
現金及び現金同等物の期首残高	6,267	14,124	7,856	14,124
連結子会社増加等に伴う期首残高増加額	0	560	560	560
現金及び現金同等物の中間期末（期末）残高	11,361	24,984	13,622	6,267
有利子負債残高	88,453	100,189	11,736	90,132
フリー・キャッシュ・フロー	8,327	20,369	12,042	11,810

前中間期との比較では、営業キャッシュ・フローが減少しているが、これは前中間期の仕入債務・未払費用の増加（子会社の決算期を変更したことなどによる特殊要因）が影響している。

今中間期も引き続きグループ内金融の活用などにより、有利子負債の返済を積極的に実施し、財務体質の改善を図った。

(3) 次期の業績予想に関する補足情報

単 体

平成16年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	平成16年3月期 (計画)	平成15年3月期 (実績)	前年比 (%)	(15年5月発表) (当初計画)	当初計画比 (%)
売上高	460,000	462,375	99.5	470,000	97.9
営業利益	8,900	9,283	95.9	10,000	89.0
経常利益	10,800	10,778	100.2	11,000	98.2
当期純利益	4,100	3,298	124.3	4,200	97.6

平成16年3月期 部門別売上高予想

(単位：百万円)

	平成16年3月期 (計画)	平成15年3月期 (実績)	前年比 (%)	(15年5月発表) (当初計画)	当初計画比 (%)
乳製品	97,800	97,462	100.3	99,600	98.2
市乳	221,700	220,168	100.7	224,000	99.0
アイスクリーム	38,000	41,342	91.9	42,000	90.5
その他	102,500	103,401	99.1	104,400	98.2
合 計	460,000	462,375	99.5	470,000	97.9

平成16年3月期 設備投資額および減価償却費予想

(単位：百万円)

	平成16年3月期 (計画)	平成15年3月期 (実績)	前年比 (%)	(15年5月発表) (当初計画)	当初計画比 (%)
設備投資額	13,000	14,469	89.8	15,800	82.3
減価償却費	12,000	11,675	102.8	12,300	97.6

設備投資の主な内容：

生産設備	9,900	百万円
販売設備	3,100	百万円
計	13,000	百万円

連 結

平成16年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	平成16年3月期 (計画)	平成15年3月期 (実績)	前年比 (%)	(15年5月発表) (当初計画)	当初計画比 (%)
売上高	560,000	558,302	100.3	569,000	98.4
営業利益	13,600	13,796	98.6	14,600	93.2
経常利益	14,800	14,725	100.5	15,000	98.7
当期純利益	5,600	4,818	116.2	6,000	93.3

平成16年3月期 設備投資額および減価償却費予想

(単位：百万円)

	平成16年3月期 (計画)	平成15年3月期 (実績)	前年比 (%)	(15年5月発表) (当初計画)	当初計画比 (%)
設備投資額	18,000	20,511	87.8	20,300	88.7
減価償却費	16,600	16,332	101.6	17,100	97.1

業績予想に関する注意事項

この資料の数値のうち、過去の事実以外の計画、方針、その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それはいずれも、現時点において当社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。従いまして、かかる予想値は、リスクや不確定要因を含むものであって、現実の業績は諸々の要因により、かかる予想値と異なってくる可能性があります。かかる潜在的リスクや不確定要因としましては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行などの変更等が含まれます。